

**県立奈良高等学校の平成26年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会
「審査委員長賞」受賞報告（教育長表敬訪問）**

平成26年8月6日（水）、7日（木）に開催された「平成26年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」において、県立奈良高等学校が「審査委員長賞」を受賞した。

1 受賞の概要

生徒の科学技術に対する興味・関心を一層喚起するとともに、その成果を広く普及することにより、スーパーサイエンスハイスクール事業を推進するため、スーパーサイエンスハイスクール指定校204校の生徒や教員等が参加し、ポスター発表やプレゼンテーションを行った。

平成24年度指定校73校が、今回の審査対象校であり、その中から、審査により代表校6校が選ばれた。6校の代表校は、翌日、全体会で発表を行い、最終審査がなされた。

〔大会第1日目〕

県立奈良高等学校は、「PM2.5が天気を変えるーダイヤモンドダストが明かす降水の要因ー」というテーマでポスター発表を行った。

審査の結果、県立奈良高等学校が代表校として選出された。評価者からは、①条件を細かくし様々な実験を行ったこと、②高校生が高校で行える研究であったこと、③発表が相手に分かりやすく伝える工夫をしていたこと、④海外からの生徒向けに英語でも研究要旨のスピーチを行ったことの4点で高い評価を受けた。

〔大会第2日目〕

代表校6校が全体会で発表を行った。審査の結果、県立奈良高等学校は、惜しくも文部科学大臣表彰を逃したものの、第2席となる「審査委員長賞」を受賞した。

審査結果	学校名	発表テーマ
文部科学大臣表彰	福島県立福島高等学校	ベンザインの合成を目指して
審査委員長賞	奈良県立奈良高等学校	PM2.5が天気を変えるーダイヤモンドダストが明かす降水の要因ー
	静岡理工大学 静岡北中学校・高等学校	持続的な硝酸イオン除去法の開発
	武庫川学院 武庫川女子大学附属中学校・高等学校	女子中高生の外反母趾の有病率とその関連因子
	加計学園 岡山理科大学附属高等学校	イチョウの葉に存在する抗菌物質の抗菌効果
	広島大学附属高等学校	金平糖の形の数理モデリング